

ナシ（有袋）の栽培・防除暦（令和2年版）

月	旬	生育相	管理作業	対象病害虫	基幹防除		100% 当たり 薬量	補完防除及び注意事項	散布日 散布量 記入欄
					FRACコード [*] （殺菌剤）	IRACコード [*] （殺虫剤）			
冬季の基本管理			密植園の間伐・縮伐、罹病枝葉（枯れ枝）の徹底除去（園内をきれいに！）、土づくり、防風垣（施設）の整備						
1		休眠期	整枝 せん定 棚付け誘引 春肥（新高）	◎胴枯病、輪紋病	トップジンMペースト 1	原液 塗布		◎白紋羽病 フロンサイトSC 500倍 50~100% ^樹 29	月 日
2	下							※ 灌水器で樹幹から半径1m程度の範囲で 数か所に灌注処理する かぶれに注意	月 日
3	上	りん片脱落前	摘蕾	◎黒星病	デランフロアブル M9	1,000倍	100cc	※ 病害は発生する前に予防散布を徹底 ※ SBI剤は、耐性菌発生の恐れがあるため 連用しない（複数の薬剤をローテーション）	月 日
		りん片脱落期		◎黒星病	又は ヘルコートフロアブル M7	1,500倍	66cc		月 日
	下	出蕾期～ 開花直前	摘蕾 摘花	◎黒星病、赤星病	ユニクス顆粒水和剤47 9	2,000倍	50g	○アブラムシ類 モスピラン顆粒水溶剤 4,000倍 4A	月 日
					スコア顆粒水和剤(SBI) 3	4,000倍	25g		ミクロテホン水和剤85 (60日前まで) 1A
4	上	満開期 (品種で時期前後)	人工受粉	◎黒星病、輪紋病	ヘルコートフロアブル M7	1,500倍	66cc	※ 黒星病の一次伝染源は落葉と芽鱗片 ※ 多発生場合は落葉のほ場外への持ち出しと、 秋季防除を徹底	月 日
	中	落花期		◎黒星病、赤星病 輪紋病	アンピルフロアブル(SBI) 3	1,000倍	100cc		月 日
	下	展葉期～ 新梢伸長期	予備摘果	◎黒星病、赤星病 ◎アブラムシ類 ニセナシバダニ	デランフロアブル M9	1,000倍	100cc	※ ハチハチフロアブルは訪花昆虫に影響があるため、 開花期後に散布	月 日
					又は フルーツセイバー 7	1,500倍	66cc		月 日
					ハチハチフロアブル 21A	2,000倍	50cc		月 日
5	上		小袋かけ	◎黒星病、輪紋病	インダーフロアブル(SBI) 3	5,000倍	20cc	○アブラムシ類、ハマキムシ類、シンクイムシ類、カイガラムシ類 オリオン水和剤40 1,000倍 1A	月 日
	中	熟期促進(幸水)：シベリン協和ペースト 果梗部塗布 20~30mg/1果		◎黒星病、輪紋病	ヘルコートフロアブル M7	1,500倍	66cc		○黒星病(多発時) ファンタジスタ顆粒水和剤(前日まで) 3,000倍 11
	下	(梅雨入り前)	仕上げ摘果	◎黒星病、輪紋病	キノトーフロアブル M1	1,000倍	100cc	スクエアフロアブル(前日まで) 2,000倍 11	月 日
								フルーツセイバー(前日まで) 1,500倍 7	月 日
6	上	袋掛け直前	夏肥(新高)	◎黒星病、輪紋病	アミスター10フロアブル 11	1,000倍	100cc	※ 低温が続く場合は、黒星病の発生に注意 ○カイガラムシ類	月 日
	中		袋かけ	◎シンクイムシ類	サムコルフロアブル10 28	5,000倍	20cc		トランスフォームフロアブル(前日まで) 2,000倍 4C
	下		新梢誘引	◎黒星病、輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	コルト顆粒水和剤(前日まで) 3,000倍 9B	月 日
7	上	新梢伸長停止		◎黒星病、輪紋病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	○ハダニ類 スターマイトフロアブル(前日まで) 2,000倍 25A	月 日
	中	(梅雨明け前後)	夏季せん定						コロマイト水和剤(前日まで) 2,000倍 6
	下		台風対策	◎カメムシ対策				○カメムシ類(次のいずれかを散布) ロディー水和剤 1,000倍(年2回以内) 3A	月 日
				果実が肥大し、果実袋と密着する時期から被害を受けやすい 園内外を定期的に観察し、早めに防除する				アグロスリン水和剤 1,000倍(年3回以内) 3A	月 日
								アクタラ顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A	月 日
								スタークル顆粒水溶剤 2,000倍(年3回以内) 4A	月 日
								※ 上記の4剤とも収穫前日まで使用可	月 日
9	上	初秋肥(幸水・豊水)	幸水収穫	◎黒星病	(収穫後) オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g	○カキリムシ類 ロベソット スプレー噴射(前日まで) 3A	月 日
	中		豊水収穫		又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
	下	新高成熟期	新高収穫						月 日
10	中		秋肥	◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
	下				又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
11	中	落葉期	秋肥	◎黒星病	オキシラン水和剤 M1, M4	500倍	200g		月 日
					又はICホルト [®] -48Q M1	30倍	3.3kg		月 日
12		休眠期		◎ハダニ類及びその 越冬卵、カイガラムシ	高度マシ95 NC	20倍	5%		月 日

注1) 令和元年12月4日現在の登録内容に基づき記載
注2) 農薬使用時期・使用回数等については別紙参照

【施肥基準例】

◎幸水・豊水

みかん秋ライト(13-9-8)(15kg袋)または
みかん秋4号(10-8-6)使用の場合 (10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
初秋肥 (9月上旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
秋肥	(10月下旬)	3.5袋	4.5袋
	(11月中旬)	2袋	3袋
堆肥 (落葉後)	完熟堆肥2t		

※樹勢が強く、2次伸長するような園では、初秋肥は不要
※みかん秋ライト(13-9-8)は、規格が15kg袋の新規の果樹肥料

◎新高

みかん秋ライト(13-9-8)(15kg袋)または
みかん秋4号(10-8-6)使用の場合 (10a当たり)

	生産量2t	生産量3t	生産量4t
春肥 (2月下旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
夏肥 (6月上旬)	1.5袋	2袋	2.5袋
秋肥	(10月下旬)	3袋	4.5袋
	(11月中旬)	1.5袋	2袋
堆肥 (落葉後)	完熟堆肥2t		

※堆肥は牛ふん堆肥の場合

<農薬登録内容が変更されている場合があるので、農薬使用前には表示ラベルをしっかりと確認しましょう！>